

高精度

低価格

高機能オリジナル検査キット *Dimension Master* で提供する

# 三次元測定機出張校正(点検)サービス



校正証明書 & トレーサビリティ体系図付 機器の調整作業は含みません  
小型～大型機(数m級)まで & 1日最大3台まで実施可能



1台目 **¥80,000** ~  
同日2台目 ~ **半額**

業界に  
新提案

- ・既存JIS検査法に整合する **高精度** を確保
- ・自動化の徹底により **低価格** を実現

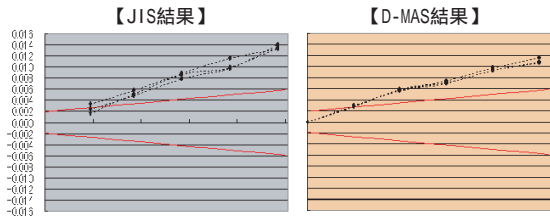
基準器校正機関 (独)産業技術総合研究所 計量標準総合センター

特許出願中「ゲージ及び精度評価方法」出願No.2010-200768

既存JIS検査法の基本概念をそのままに「合理化」を徹底追求、  
オリジナル基準器の開発で実現した新しいサービスです。

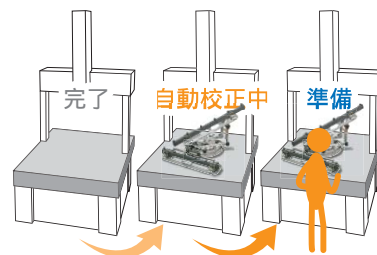
**特徴** 十分な実用精度 = JISとの高い整合性

基準器の安定性、公的機関での高精度な値付け、検査作業の自動化など、複数の要素で検査精度の向上を計っています。JIS検査との整合性を検証した結果、実用レベルに十分な精度が確保されていることが確認できました。

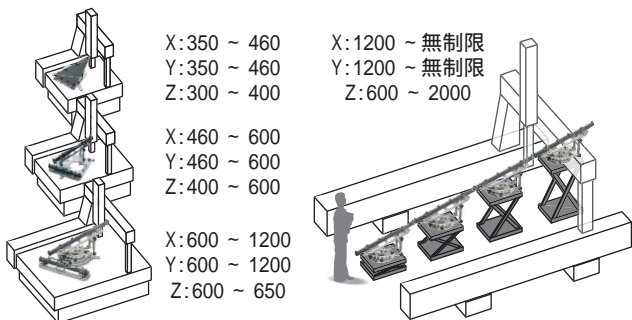


**特徴** 1回(日)に最大3台実施、稼働休止が最小限に

基準器の軽さと自動検査を最大限に活かし、作業効率を高めています。同一現場内であれば1日に最大3台の検査実施でき、校正時の稼働休止を最小限にできます。



**特徴** 小型～大型サイズまで対応



**特徴** ISO:9000Sに対応する帳票類を即日発行

ISO:9000Sで要求される測定機の校正証明書、トレーサビリティ体系図、他詳細な検査成績書などは、即日(その場)発行します。



**特徴** 低価格 / 1台あたり¥80,000 ~ (2台目以降半額)

合理化(短時間化)の成果は価格に還元します

**特徴** ネットで簡単見積

詳しくは専用WEBサイトへ

[www.tresa.co.jp/dms](http://www.tresa.co.jp/dms)

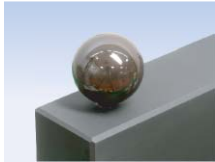


株式会社トレサ URL: [www.tresa.co.jp/info@tresa.co.jp](http://www.tresa.co.jp/info@tresa.co.jp)  
岐阜県岐阜市藪田南1丁目8番4号  
TEL 058-214-7000 FAX 058-214-7001

サービスに関するお問合せは  
**0120-97-6657**

## 基準器とその精度

### 高真球マスターボールを採用

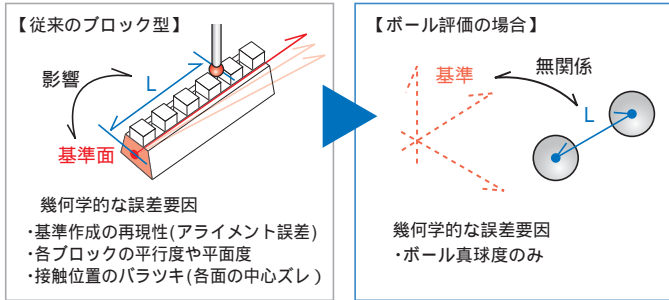


基準器には高真球かつ熱膨張性に優れたセラミック製マスターボールを採用しています。

マスターボール仕様  
 素材：窒化珪素  
 サイズ：15/16インチ(23.81mm)  
 熱膨張係数：3.0(10-6/K)  
 真球度：5等級(0.13 μm未満)

検査時における誤差要因が極少に **精度UP**

独立した幾何形状である「球」だけを用いた評価のため、ワーク全体の幾何学的な精度が不問となり、評価時の基準座標のばらつき(アライメント誤差)の影響が排除されます。

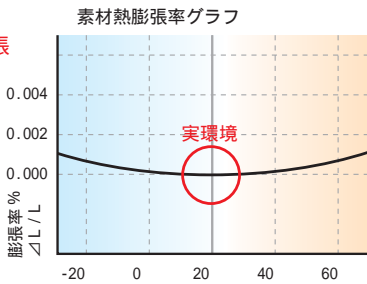
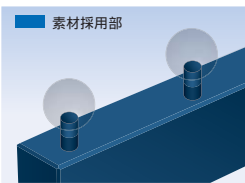


### 超低膨張セラミック(膨張係数0.0510-6/K以下)を採用

基準器の主部(スケール部)と、マスターボールを固定するピンには、熱膨張が極めて少ない特殊セラミックを採用しています。

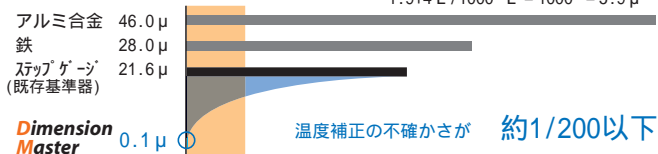
低膨張セラミック仕様

熱膨張係数：0.05(10-6/K)以下  
 常温域(20 付近)では**実質0膨張**  
 密度：2.5g/cm3 (アルミより軽量)



#### 素材間熱膨張比較図

1000mmで2 変化した時の変動量



### (独)産業技術総合研究所による高精度校正(値付け)



産総研での校正の様子

基準器自体の校正は長さの国家標準の提供元(産総研)で直接実施しています。

基準器校正の仕様

校正元：(独)産業技術総合研究所  
 計量標準総合センター  
 校正設備：ステップゲージ(参照標準)  
 三次元座標測定機(間接)  
 校正方法：参照標準比較補正法

三次元測定機自主点検マスター&システム  
**Dimension Master KIT**  
 ディメンションマスターキット



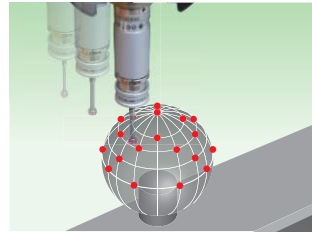
サービス用マスターを小型化した市販自主検査キットをリリースしました。

詳しくは製品WEBサイトへ  
[www.tresa.co.jp/dmk](http://www.tresa.co.jp/dmk)

## 検査規格

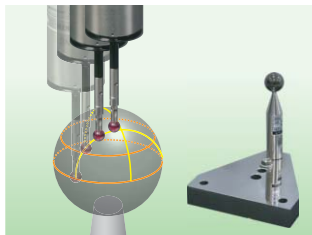
### 標準検査1 ブローピング誤差検査

既存検査法JIS B7440-2に基づく25点真球測定によるブローピング誤差の検査を実施します。



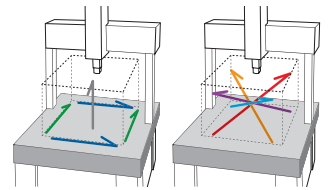
### オプション検査1 スキャニング測定

JIS B7440-4 のスキャニング測定が実施できます。



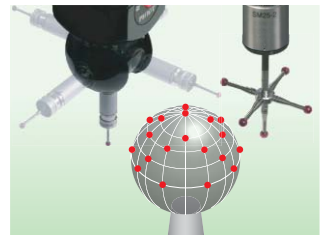
### 標準検査2 指示誤差検査

既存検査法JIS B7440-2に類似した複数方向の指示値を、ボール中心間距離を用いて検査します。



### オプション検査2 マルチスタイル測定

JIS B7440-5 のマルチスタイル測定が実施できます。



## サイズ別の検査仕様と基本校正費

2012年4月現在

	測定範囲	XY 350 ~ 460mm Z 300 ~ 400mm
	使用基準器	DMT340 + DMS460Z
	検査仕様	9方向×3分割×3回 全81データ
	検査時間	約1.5時間
	基本料金	1台目 ¥80,000 2台目 ~ ¥40,000
	測定範囲	XY 460 ~ 600mm Z 400 ~ 600mm
	使用基準器	DMS4660
	検査仕様	9方向×4分割×3回 全108データ
	検査時間	約2時間
	基本料金	1台目 ¥90,000 2台目 ~ ¥45,000
	測定範囲	XY 600 ~ 1200mm Z 600 ~ 650mm
	使用基準器	DMP608010
	検査仕様	9方向×5分割×3回 全135データ
	検査時間	約2.5時間
	基本料金	1台目 ¥100,000 2台目 ~ ¥50,000
	測定範囲	XY 1200mm ~ Z 600mm ~
	使用基準器	DMP608010X
	検査仕様	7方向×?分割×3回
	検査時間	約4時間 ~
	基本料金	Yがサイズが 2m級約¥180,000 6m級約¥500,000 サイズに応じ 都度見積り

料金体系 **基本校正費** + **オプション費** + **出張費**

各費用についての詳細は、専用WEBサイトにてご確認ください。  
 価格については予告なく変更する場合がありますので  
 予めご了承下さい。